

税に関する 絵はがきコンクール

大募集



税金は毎日の生活の中でどのように役立っているのかということを知りたい小学生のみなさんに知っていただき、理解と関心を深めていただくために実施いたします。

募集内容

① テーマ 税に関する絵

(例えば、税金で造られている建物・施設、税金で購入される物品、税金で行われている仕事など)

② 応募資格

厚木・愛甲地区在住または、厚木・愛甲地区の小学校に在学している小学生が対象です。

③ 応募点数 児童1人につき1点とします。

(税に関する絵は必ず本人が描いてください。)

④ 応募方法および応募先

付属の「専用ハガキ」または「官製ハガキ」の表面に必要事項(学校名、学年組、住所、電話、氏名・フリガナ)を記入し、裏面に①の税に関する絵を描いて応募下さい。また、描画素材は問いません。文字や標語などの描き入れも可とします。

[応募先・お問い合わせ先]

〒243-0017 厚木市栄町1-16-15 厚木商工会議所3階
公益社団法人 厚木法人会 女性部会 ☎046-221-1055

⑤ 応募締切 毎年9月15日必着

⑥ 審査 応募作品は応募者全員の中から公正に審査を行い選定致します。

⑦ 表彰・発表

審査結果(入選作品)は当会ホームページまたは広報誌にて発表するとともに当会事務局を通じてご本人または学校に通知致します。なお、入選作品につきましては賞状と副賞をお贈りいたします。また、女性部会長賞の作品につきましては公益財団法人 全国法人会総連合(女性部会)が実施するコンクールに出展します。

- ◎ 厚木法人会長賞 1点
- ◎ 厚木税務署長賞 1点
- ◎ 女性部会長賞 1点
- ◎ 優秀賞 数点
- ◎ 佳作 数点

⑧ 注意事項

- (1) 応募作品に関する権利は、ご応募と同時に主催者である法人会に帰属します。
- (2) 応募作品の返却はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- (3) 応募作品は法人会ホームページやパンフレット等への掲載、または法人会が行う事業において展示することがあります。
- (4) 応募者の個人情報が入選者等への連絡や表彰状の送付、展示など「税に関する絵はがきコンクール」事業の実施のためにのみ使用します。(入選作品の展示・掲載等の際は学校名・学年・氏名を掲載いたしますので、予めご了承ください。)

<主催> 公益社団法人 厚木法人会女性部会
公益財団法人 全国法人会総連合

<後援> 国税庁

法人会とは



法人会は税の Opiniオンリーダーとして公平で健全な税制の実現や税の啓発・租税教育活動を積極的にすすめる約75万社の経営者の団体です。また、会員の研さんを支援する各種の研修会やボランティアなど地域に密着した活動を展開しています。

2023

郵便はがき

料金受取人
郵便

2 4 3 8 7 9 0

厚木局承認

394

2662

厚木市栄町1-16-15
厚木商工会議所3階
公益社団法人 厚木法人会女性部会

差出有効期限

2026年3月
31日まで

★切手不要★

「税に関する
絵はがきコンクール」係



小学校名 学年組	立 小学校 小学 年 組
住 所	〒 -
電話番号 (市外局番から)	- -
(フリガナ) 氏 名	



わたし ぜい きん つう たが ささ あ くら
私たちは税金を通じて、お互いに支え合って暮らしています。
 じ ぶん みらい ぜい きん しら かん
自分たちの未来のためにも、税金について調べ、考えてみましょう！

税金って何？

みなさんも自分の“おこづかい”でお買い物をしたときに、商品代と一緒に「消費税」を払っています。税金は「みんなに役立つこと」や「社会で助け合う活動」に使われています。

つまり、みんなで社会を支えるために集められる「会費」と言えます。

その他に身近な暮らしの中にもいろいろな税金があります。



税金はどんなことに使われているの？

みなさんに一番身近な“学校”では、校舎を建てたり改修するためや、毎日使っている教科書や机・イス・体育用品・パソコン・実験器具の購入などに使われています。

これだけではなく、みなさんが安心して楽しく遊べるように公園の整備、毎日安全に登下校ができるように道路の整備、安全な暮らしのために警察や消防の活動など、税金は私たちが暮らしやすい環境を作るために、様々なところで役立っているのです。

